

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿[安定型](平成 26年 10月度)

埋め立てた産業廃棄物の種類及び数量[規12条の7の3の3イ]

種類	数量(単位)	
廃プラスチック類	9.7630	(t/月)
ゴムくず		(t/月)
金属くず	7.8610	(t/月)
ガラスくず及び陶磁器くず	173.4360	(t/月)
がれき類	56.5140	(t/月)
アスベスト含有 ガラス、陶磁器	15.3450	(t/月)
〃 プラスチック	1.3650	(t/月)
〃 金属くず		(t/月)
〃 がれき	6.5800	(t/月)
	270.8640	(t/月)

展開検査の実施状況[規12条の7の3の3ハ]

実施回数	87	回
展開検査の場所		
安定型産業廃棄物以外の 廃棄物の付着又は混入が 認められた年月日	平成	年 月 日
	平成	年 月 日
	平成	年 月 日
	平成	年 月 日

※9月残存容積8,453m<sup>3</sup>、10月実埋立量148.1m<sup>3</sup>、10月末残存容量8305m<sup>3</sup>

浸透水のBOD又はCOD検査の実施状況と措置(月1回実施)[規12条の7の3の3ニ及びホ]

採取場所	別紙1の通り*1(浸透水採水1号)	
採取日	平成26年10月20日	
分析結果が得られた日	平成26年10月29日	
BOD*2		基準値 20mg/l以下
COD*2	14mg/l	基準値 40mg/l以下
異常の有無	有 ・ 無	
必要な措置を講じた年月日 とその内容		

水質検査の実施状況と措置(年1回測定)[規12条の7の3の3ニ及びホ]

採取場所	別紙1の通り*1	別紙1の通り*1	別紙1の通り*1
採取日	平成26年10月20日	平成 年 月 日	平成 年 月 日
分析結果が得られた日	平成26年10月29日	平成 年 月 日	平成 年 月 日
分析結果	別紙2の通り*3	別紙2の通り*3	別紙2の通り*3
異常の有無	有 ・ 無	有 ・ 無	有 ・ 無
必要な措置を講じた 年月日とその内容	10月24日 環境センター 高橋課長、小柴課長代理に 「ヒ素」が検出される5-1号 井戸の7月23日洗浄後の 経過を説明してきました。 2ヶ月間では、判定も難しく (地質由来か廃棄物由来か) スパンは長くなっても良いので 経過観察を今後も継続 して欲しい、とのことでした。		

施設の点検[規12条の7の3の3ロ]

	擁壁等
点検日	平成26年10月20日
異常の有無	有 ・ 無
必要な措置を講じた年月日及び当該措置の内容*4	平成 年 月 日 場内入口の「林地開発行為期間延長」の 看板掲示を新しく書き直しました。 2年延長になり、平成28年9月30日になりました。 また、劣化した文字も黒く書き直し、撮影ではっきり わかるようにしました。

\*1 処分場の平面図に位置を明示すること。 \*2 いずれかを記載すること。 \*3 別紙2に記載するか計量証明書を添付すること。 \*4 異常が認められた場合のみ記入すること。